



令和6年5月28日

観光庁

観光レジリエンスに関する国際会議を 宮城県仙台市で開催します

観光庁ではUN Tourism（世界観光機関）と連携し、2024年（令和6年）11月9日（土）から11日（月）の3日間、観光レジリエンスに関する国際会議を宮城県仙台市において開催します。

地震や風水害等の自然災害やコロナ等の危機に対する観光のレジリエンスの強化は、コロナ禍を経験した世界共通の課題となっています。

観光庁では、我が国が蓄積してきた観光レジリエンスに関する経験を各国・地域と共有し、取り組むべき政策を日本主導で世界に発信するため、UN Tourism（世界観光機関）と連携した国際会議「観光レジリエンスサミット（Tourism Resilience Summit）」を仙台市において開催します。

今後、観光レジリエンスサミットの成功に向け、引き続きUN Tourismや仙台市等の関係機関と連携し、準備に取り組んで参ります。

記

【概要】

- 会議名称：観光レジリエンスサミット（Tourism Resilience Summit）
- 開催日程：2024年11月9日（土）～11日（月）
- 開催地：宮城県仙台市

【問い合わせ先】

観光庁参事官（国際関係）付 田端、田村、久保田、川瀬

代表：03-5253-8111（内線 27509, 27513, 27517）

直通：03-5253-8922

メールアドレス：hqt-tourism.resilience★gxb.mlit.go.jp

注：メール送信の際は「★」記号を「@」記号に置き換えてください。